



新湊ロータリークラブ週報



例会 毎週金曜日 12:30～13:30

会長 牛塚 松男 幹事 片岡 幹夫

No.14

第 2522 回「外部卓話」

2025 年 3 月 14 日(金)

- ◆点 鐘 牛塚会長
- ◆ソング 「奉仕の理想」
- ◆ゲスト 射水市観光まちづくり課長 佐野泰寛氏
- ◆3月在籍祝 丸池・中井
- ◆出席報告<会員数:40名>家族会員含む

出席数	本日出席率(mu含む)	前々回修正出席率
21名	56.76%	64.86%



ニコニコBOX報告

牛塚会長 市役所で最も多忙な佐野課長、今日は有難うございます。射水の観光は全てあなたに委ねられています。

倉谷・三箇 佐野課長、新湊 RC にようこそ。本日の卓話宜しくお願いします。

中瀬 射水ボーイズが3/26 から東京太田スタジアムで春の全国大会に出場。ご支援をお願いします。

丸池・越後雅 在籍祝を頂いて。

ニコ BOX 累計額 ￥493,333

卓話「内川周辺のまちづくり」

射水市観光まちづくり課長 佐野泰寛氏

今私達が重点を置いて取り組んでいる内川周辺の観光まちづくりについてお話をさせていただきます。

まず内川エリアの現状について。

人口はここ 10 年間で約 2 割減少、子供は 10 年間で約 5 割減少しています。人口減少に伴い内川周辺エリアの空き家の数は 10 年間で 27.2% も増加しています。いま内川周辺では、もの凄い勢いで人口が減り、空き家が増えている、つまり街としての活気が失われつつあることがデータで裏付けられています。

こうした現状の中で今私たちが進めようとしているのが「観光まちづくり」と呼ばれる地域活性化の手法です。



今春「観光まちづくり課」が誕生した際に掲げたミッション「一過性のイベントによる賑わい創出から脱却し。観光資源の磨き上げや関係人口の創出、移住者の増加を通じて経済循環を生み出し、持続可能なまちづくりを進めていく。」

射水市の観光行政はこれまでどちらかというとイベントや祭りを盛大に開催するというのが最大の仕事でした。大きな達成感があるし、なんとなくまちに活気が生まれたような気になります。ただそれが経済循環につながり、持続可能なまちづくりに繋がっているかといえば決してそうではない。むしろ観光資源の磨き上げであったり、地域との交流によって生まれる関係人口の創出という領域に軸足を移して移住人口の増加につなげることで経済循環を生み出していくことが目標。

事務所の移転と課の名称変更

大島分庁舎から移動。観光協会と一体化し、両者がより緊密に連携して内川周辺エリアの価値向上に集中的に取り組む体制が整備されました。顔が見える場所で仕事する効果は大。意思決定のスピードが速くなり事業を進める推進力も上がった。

リノベーション物件の紹介 ～六角堂、8tablish、ブリッジバーなど内川の価値に気付いた明石さんご夫婦が県外から移住され、「六角堂」カフェを開業し、リノベーションのリアルな格好良さをきっかけに 10 年のうち 30 店舗オーブンした。今後さらに 10 店舗。新規出店されるほとんどがリノベーション物件。(リノベーション前と後を数店舗紹介)

観光まちづくりを進める上での課題

- 1.エリアが目指す「ビジョン(ありたい姿)」と実現に向けた「戦略」がないこと
- 2.独自の景観(情景)が失われつつあること
- 3.価値を理解したプレイヤーの育成と支援
- 4.移住/空き家利活用の促進
- 5.観光消費額が少ないとこと

課題に向けて

内川周辺エリアの観光まちづくり

59

観光を通じて観光客と地域住民の双方の満足度を高め、持続可能な地域をつくっていく。

ビジョン
・内川未来戦略会議

観光消費額の増加

- ・夜の観光コンテンツの充実
- ・インバウンド誘客の強化
- ・獅子舞/曳山祭りのマネタイズ

価値を理解した
人材育成

- ・リノベーションスクール

新たな資金調達手段

- ・ファンドの組成

景観保全

- ・規制&誘導

外からの視点でエリアの
価値が再発見

第 2523 回 「外部卓話」

2025 年 3 月 28 日(金)

- ◆点 鐘 牛塚会長
- ◆ソング 「我等の生業」
- ◆地区大会表彰 長寿ロータリアン 安田会員
30 年在籍ロータリアン 今泉会員



◆幹事報告 例会終了後理事会を開催します。

◆出席報告<会員数:40名>家族会員含む

出席数	本日出席率(mu 含む)	前々回修正出席率
22名	59.46%	62.16%



ニコニコBOX報告

牛塚会長 地区大会参加の皆さんお疲れさまでした。
 安田 地区大会で長寿ロータリアンの記念品を頂いて。
 今年で在籍 43 年になりました。
 今泉 地区大会表彰を受けて。
 片岡 安田さん、今泉さん、表彰おめでとうございます。

ニコ BOX 累計額 ￥503,333

卓話「地区大会報告」

片岡幹事

3/15~3/16 黒部市で地区大会が開催されました。テーマは能登半島地震・豪雨災害からの復興「好意と友情で支える力」(1日目) 指導者育成セミナー(セレネ)

☆講演会

「能登半島地震・豪雨災害の被害と復興」泉谷珠洲市長
 「黒部ダム建設に学ぶリーダーの在り方」元熊谷組社長
 ☆RI 会長代理歓迎晩餐会(延楽)

(2日目) 本大会(コラーレ)

記念講演は野村萬斎さん。狂言の話を主にされましたが、やはり迫力がありました。

大懇親会は改修工事終了間近の黒部

総合体育センターで行われ、今回の大会テーマでもある能登半島の復興応援で能登の食材やお酒が出されていました楽しい大会ですので、来年度の小松開催の地区大会は是非皆さんご参加ください。



地域活性化プロジェクト「内川を語ろう」

牛塚会長

◇狙い

内川周辺の飲食店を活性化とともに、ゲストと市民が語り合うことで内川の魅力再発見とその未来を見つめる。(約 10 年で内川周辺に 35 店舗(飲食含む)が進出。更に今年から来年にかけ 10 店舗が進出予定)

◇内容

開催日 2025 年 5 月 9 日(金)17:30~21:00
 担 当 社会奉仕委員会・青少年奉仕委員会
 予 算 36 万円(R 財団補助金 18 万。クラブより 18 万)
 対象店舗 六角堂・フリッジバー・世楽美・8abish・番屋カフェの 5 店舗に分かれます。
 参加者 各店舗 11 名 (RC メンバー含む)
 会 費 5000 円(料理+飲料)

当日のスケジュール

16:00	各会場スタンバイ
17:30	参加者『禅樂』集合 (イベント内容説明)
18:00	各会場に移動～会員が引率～
18:10	トーク&食事開始
19:40	終了(各会場同時)
20:00	『禅樂』にゲスト&進行役、RC会員集合 (各会場での意見交換を報告)
21:00	終了



内川(新湊)を語ろう!

~地域活性化プロジェクト~



開催日 2025 年 5 月 9 日(金) 17:30 ~ 参加費 5000 円 / 1 人 (会場での飲食含む)

17:30	禅樂にて 集合 & ミニトーク
18:00	各会場に移動 (事前にご希望場所を登録いただけます)
18:10	お食事とトーク
19:40	トーク終了・現地解散
参加の申し込みは コチラから▶	4 月 25 日まで
会場詳細は裏面より	QRコード

地域活性化の一助になればと内川にフォーカスをあてた事業にいたしました。皆さんのご協力をお願いします